

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
生駒市	生駒市立鹿ノ台小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

- 学校に協力的で、多様な専門性を持った方がおられる地域の特色を生かして、学校だけではできない部分を、地域の方々とともに計画・実施することでより良い企画が生まれると考える。学校と地域が協力し合う中で子どもと地域のつながりが深まると考えられる。学校からの提案にとどまらず、地域の方々からの誘いにも教育的効果を考えながら積極的にこたえられるようになっていきたい。

2 特徴的な取組の概要

【芝生にねっころがって星を見よう】

- 夏休みの1日、児童生徒とともに保護者・地域の方々約200人が参加して夏の夜空の観察会を開催した。天候に恵まれ、夏の大三角や土星、アークトゥルス、スピカなどをしっかり観察できた。



▲ 芝生の運動場での観察会



▲ うちわ型星座版

奈良先端大の学生サークルの皆さんに星のお話をしていただいたり、親子や友達と芝生の運動場にねっころがって空を見上げたりと、参加者にとって夏休みの楽しい思い出になった。参加者には、当日の学校の運動場から見える星の位置をうちわ型の星座版に仕上げ配布、会を盛り上げる効果があった。

【2年前に植えたシイタケの収穫を行う】

- 5年生は、森林環境教育の一環として地域の環境整備ボランティア ECOKA 委員会の方々に森林環境のことを教わり、加えて、シイタケの収穫体験させていただいた。今回収穫したシイタケは、ECOKA 委員会の方々が鹿ノ台地区の緑地を整備伐採した時に出た樹木



▲ 育ったシイタケ



▲ シイタケを収穫する児童

をほだ木とし、そこに5年生が3年生の時にシイタケの菌を植えたもので、児童は、3年生の時に植えたものが大きく育ち、おいしくいただけるようになったことに大変驚くとともに、貴重な体験に大喜びであった。さらに、児童の感想をまとめて地域の公民館に掲示し、地域との交流を図った。



▲ 児童の感想